

HANDBALL

Hiroshima News 2017.12

男子決勝

2年連続2度目 男女で頂点

山陽時代 続く？

県高校新人大会

A 山陽		B 修道	
対戦相手	結果	対戦相手	結果
1 山陽	12-8	1 山陽	12-8
2 山陽	13-8	2 山陽	13-8
3 山陽	13-8	3 山陽	13-8
4 山陽	13-8	4 山陽	13-8
5 山陽	13-8	5 山陽	13-8
6 山陽	13-8	6 山陽	13-8
7 山陽	13-8	7 山陽	13-8
8 山陽	13-8	8 山陽	13-8
9 山陽	13-8	9 山陽	13-8
10 山陽	13-8	10 山陽	13-8
11 山陽	13-8	11 山陽	13-8
12 山陽	13-8	12 山陽	13-8
13 山陽	13-8	13 山陽	13-8
14 山陽	13-8	14 山陽	13-8
15 山陽	13-8	15 山陽	13-8
16 山陽	13-8	16 山陽	13-8

今年3大会のベスト3

《男子》 《女子》

1位 2位 3位 1位 2位 3位

- 中国高校県予選 山陽 向原 修道 山陽 桜が丘 祇園北
- 県高校総体 山陽 向原 広 山陽 桜が丘 賀茂
- 県高校新人大会 山陽 修道 呉工 山陽 祇園北 賀茂

県高校新人大会は11月18、19日に呉オークアリーナで行われ、山陽が2年連続2度目の男女優勝を飾った。男子は2年連続2度目、女子は5年連続5度目。

今年あった中国高校県予選、県総体を含め、ここまでの3大会すべてで男女そろって頂点を極めており、12月の全国高校選抜大会県予選で記録を更新できるかが注目される。

新人大会では女子の祇園北が初めて決勝に進出。男子では修道が2位となった。男女とも4位までが今月の選抜県予選のシード権を獲得した。

中国高校県予選・県総体に続き男女3冠

世界女子選手権開幕

世界女子選手権が1日、ドイツで開幕した。

4組に分かれての1次リーグ、決勝トーナメントと続き、17日に決勝が行われる。

注目は12大会連続18度目の出場となる日本女子代表「おりひめジャパン」の戦い。

19年の熊本女子選手権、20年東京オリンピックのホスト国だけに、どれだけの結果を残せるかであろう。

1次リーグC組の日本は、リオ五輪金メダルロシア、ロンドン五輪銀メダルのモンテネグロ、強豪ルーマニア、13年に優勝したブラジル、そしてチュニジアと戦う。

1次リーグ4位までが進む決勝トーナメント進出には、2勝することが最低条件。チュニジア、ブラジルのと競り合いをどう戦い抜くか。いずれにしろ初戦のブラジルとの戦いが大きなウエートを握っている。

過去、18度出場での最高成績は第3回大会（1965年）の7位。近年では11年、13年の14位が最高。前回大会は01年の20位に続く19位に終わっている。

おりひめ 熊本・東京へつなげ

県高校新人大会 男子成績

▽1回戦

- 城北27 (13-7, 14-10) 17如水館
- 呉工28 (14-5, 14-5) 10祇園北
- 西条農23 (8-9, 15-6) 15宮島工
- 広23 (11-8, 12-14) 22賀茂
- 呉港31 (16-3, 15-9) 12廿日市
- 三津田31 (13-5, 18-12) 17向原

▽準々決勝

- 山陽31 (19-5, 12-3) 8城北
- 呉工19 (9-7, 7-9) 7MTC3-1 17西条農
- 広18 (8-6, 10-9) 15呉港
- 修道24 (9-6, 15-14) 20三津田

▽準決勝

- 山陽25 (18-4, 7-17) 21呉工
- 修道29 (13-5, 16-5) 10広

▽3位決定戦

- 呉工18 (11-6, 7-6) 12広
- ▽決勝
- 山陽22 (13-8, 9-6) 14修道

メイプルからGK板野が出場

若返った「おりひめジャパン」。リオ五輪予選を戦った19人のうち、今回選出は松村杏里（前メイプル、ソニーセミコンダクタ）ら8人。国際経験不足も言われる中で、どれだけここで力を出し切るかである。初の世界大会となるキルケリー監督のさい配とともに注目される。

メイプルレッズからはチームの絶対的守護神と言える板野陽がただ一人選出された。長い手足を使ったセーブが持ち味の板野。初の世界選手権での活躍が期待される。

今回の貴重な経験を生かして新春再開の日本リーグでの頂点奪取に生かしてもらいたい。

女子決勝

A 山陽		B 祇園北	
対戦相手	結果	対戦相手	結果
1 山陽	10-5	1 山陽	10-5
2 山陽	10-5	2 山陽	10-5
3 山陽	10-5	3 山陽	10-5
4 山陽	10-5	4 山陽	10-5
5 山陽	10-5	5 山陽	10-5
6 山陽	10-5	6 山陽	10-5
7 山陽	10-5	7 山陽	10-5
8 山陽	10-5	8 山陽	10-5
9 山陽	10-5	9 山陽	10-5
10 山陽	10-5	10 山陽	10-5
11 山陽	10-5	11 山陽	10-5
12 山陽	10-5	12 山陽	10-5
13 山陽	10-5	13 山陽	10-5
14 山陽	10-5	14 山陽	10-5
15 山陽	10-5	15 山陽	10-5

女子成績

▽1回戦

- 賀茂35 (14-1, 21-1) 2清水ヶ丘
- 桜が丘32 (15-4, 17-4) 8向原
- 祇園北12 () 0三津田

▽準決勝

- 山陽43 (23-6, 20-4) 10賀茂
- 祇園北17 (11-5, 6-7) 12桜が丘

▽3位決定戦

元湧永GK服部さん死去

監督を務め日本代表で世界選手権出場

湧永製業で守護神として活躍、のちに監督を務めた服部秀人氏が11月15日、死去した。65歳。

中京大を経て入社後、日本代表としてデンマーク、ドイツの世界選手権に出場。1980年のモスクワ五輪で



は幻の代表となった。

18日ホームでの豊田合成戦では試合前に全員が黙とうを捧げ、湧永のGK3人は哀悼の意を表し、腕章を巻いてプレーした。ご冥福をお祈りします。

《日本リーグ 成績》第13週現在

▽湧永製業

- 24 (8 -14, 16-16) 30大崎電気
- 26 (11-10, 15-14) 24大同特殊鋼
- 25 (13-8, 12-9) 17琉球
- 24 (9 -17, 15-16) 33豊田合成
- 23 (10-10, 13-10) 20トヨタ東日本
- 31 (13-15, 18-15) 30トヨタ紡織
- 26 (12-14, 14-19) 33トヨタ車体
- 30 (12-11, 18-11) 22北陸電力
- 23 (12-14, 11-8) 22大同特殊鋼
- 18 (7 -13, 11-12) 25大崎電気
- 20 (8 -8, 12-11) 19琉球
- 26 (12-15, 14-13) 28トヨタ東日本
- △29 (11-15, 18-14) 29豊田合成
- △24 (11-11, 13-13) 24トヨタ紡織
- 20 (11-13, 9 -14) 27トヨタ車体

▽メイプルレズ

- 28 (16-13, 12-13) 26三重
- 19 (10-7, 9 -11) 18飛騨高山
- 28 (18-7, 10-14) 21アランマーレ
- 26 (11-6, 15-12) 18HC名古屋
- 22 (13-22, 9 -16) 38北國銀行
- 20 (9 -13, 11-8) 21ソニーSC
- 35 (19-10, 16-12) 22大阪ラヴィッツ
- 22 (11-9, 11-12) 21オムロン
- 29 (10-7, 19-9) 16飛騨高山
- 28 (10-9, 18-10) 19三重
- 28 (14-15, 14-10) 25北國銀行
- 30 (14-4, 16-9) 13アランマーレ

■県小学生リーグ 最終日順位■

	試	勝	敗	得	失	差
★高学年男子						
①安芸高田HC	2	2	0	59	22	37
②呉ジュニアHC	2	1	1	31	38	-7
③メイプルJr	2	0	2	21	51	-30
★高学年女子						
①メイプルJr	2	2	0	56	25	31
②安芸高田HC	2	1	1	41	22	19
③スナッピーズ	2	0	2	8	58	-50
★低学年混成						
①呉ジュニアHC	4	4	0	75	11	64
②福山ジュニア	4	3	1	38	32	6
③安芸高田HC	4	2	2	43	40	3
④メイプルJr	4	1	3	18	50	-32
⑤スナッピーズ	4	0	4	10	51	-41

※低学年混成※

呉ジュニアHC17-	3	安芸高田HC
メイプルJr8-	4	スナッピーズ
呉ジュニアHC16-	4	福山ジュニア
安芸高田HC14-	7	メイプルJr
福山ジュニア8-	2	スナッピーズ
呉ジュニアHC20-	2	メイプルJr
安芸高田HC13-	2	スナッピーズ
福山ジュニア12-	1	メイプルJr
呉ジュニアHC22-	2	スナッピーズ
福山ジュニア14-	1	3安芸高田HC

男子は安芸高田HC
女子はメイプルジュニア

※高学年男子※

呉ジュニアHC20 (11-5, 9-5)	10	メイプルJr
安芸高田HC31 (22-0, 9-11)	11	メイプルJr
安芸高田HC28 (15-3, 13-8)	11	呉ジュニアHC

※高学年女子

メイプルJr21 (11-12, 10-6)	18	安芸高田HC
安芸高田HC23 (10-0, 13-1)	1	スナッピーズ
メイプルJr35 (20-3, 15-4)	7	スナッピーズ

◆お断り 最終順位は次号に掲載予定

県小学生リーグ

最終日

創設10年目を迎えた県小学生リーグ最終日は11月26日、尾道びんご運動公園体育館で開かれた。台風のため湧永満之記念体育館が使えず、延期されていた。高学年男女に各3、低学年混成に5チームが参加。1回戦総当たりリーグを戦った。低学年では呉ジュニアHCが圧勝、高学年は男子が安芸高田HC、女子はメイプルジュニアが制した。

低学年混成 呉ジュニア圧勝

日本選手権へ 日新あと1勝

中国一般選手権と日本選手権中国予選は11月18、19日に松江市総合体育館で開かれた。中国一般男子は広島大が決勝に進んだが、あと一歩及ばなかった。女子のAHCは初戦でHC岡山に大敗した。日本選手権予選の日新製鋼は3年連続出場のHC岡山に屈した。

日本リーグ

湧永、乗れない悩み

日本リーグは11月で13週を終え、女子は世界選手権のため中断した。

男子の湧永製業は11月末、地元の湧永満之記念体育館で3連戦を行い浮上を狙ったが、豊田合成、トヨタ紡織に引き分け、トヨタ車体に黒星と1勝も挙げることが出来ず5位。もうひとつ波に乗れない戦いが続いている。

一方、北國銀行を下して意気上がる女子のメイプルレズは、2連敗のあと6連勝で2位と健闘している。

李美京にリードされ、若手がコートで躍動するなど、久しぶりに女王の座を狙う戦いがチーム内に芽生えてきた気配が感じられる。新春の再開が待たれる。

シュート1,000回阻止

志水に「後輩」が祝福の花束

史上初のシュート1,000回阻止を達成した湧永製業の守護神・志水孝行選手に11月18日、地元での豊田合成戦に先立って、祝福の花束が贈られ表彰された。

プレゼンターを務めたのは、ともに地元のクラブ、安芸高田HCでゴールを守っている三橋昊生さんと富野井るうあさん(甲立小6年)。将来、志水選手のような日本を代表する選手になってくれるかな?



若手が躍動の2位

■中国一般選手権■

【男子】
▽1回戦
弓ヶ浜クラブ26 (13-13, 13-9) 22HC BEARS
HC江津24 (16-10, 8-11) 21SHB
セキュリティ37 (19-18, 18-18) 36境港クラブ
HC40's29 (16-11, 13-10) 21マツダ
▽準々決勝
SFIDA山口38 (16-10, 22-8) 18弓ヶ浜クラブ
下松クラブ38 (14-10, 24-18) 28HC江津
広島大32 (20-13, 12-9) 22セキュリティ
HC40's27 (12-10, 15-16) 26jeans club
▽準決勝
SFIDA山口29 (14-13, 15-10) 23下松クラブ
広島大25 (14-5, 11-16) 21HC'40's
▽決勝
SFIDA山口37 (15-10, 22-11) 21広島大

【女子】
▽1回戦
ORANGE BIRD22 (9-8, 13-7) 15HC島根
▽準決勝
徳山クラブ36 (19-7, 17-11) 18ORANGE BIRD
HC岡山34 (16-9, 18-1) 10AHC
▽決勝
徳山クラブ32 (16-7, 16-8) 15HC岡山

■日本選手権中国予選■

【男子】
▽1回戦
日新製鋼33 (19-12, 14-12) 24徳山クラブ
▽決勝
HC岡山39 (20-12, 19-13) 25日新製鋼